



発行者：すずらん保育所  
発行日：令和6年9月1日  
担当者：看護師 坂本

## のどが 痛いときは……

栄養バランスも大切ですが、  
食べやすいものがお勧めです。

### ひんやり

炎症でのどが熱をもちやすいので、アイスクリームやかき氷など、冷たいものが心地よく感じられます。

### つるん

やわらかくてのどごしがよいうどんやプリンなどが食べやすいでしょう。

## 9月9日は救急の日

### 救急用品の点検を

- |                                       |   |                               |
|---------------------------------------|---|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 滅菌ガーゼ        | <input type="checkbox"/> 三角巾                  | <input type="checkbox"/> 包帯   |
| <input type="checkbox"/> ばんそうこう       | <input type="checkbox"/> 脱脂綿 <sup>たっしめん</sup> | <input type="checkbox"/> 綿棒   |
| <input type="checkbox"/> はさみ          | <input type="checkbox"/> 体温計                  | <input type="checkbox"/> とげ抜き |
| <input type="checkbox"/> ピンセット        | <input type="checkbox"/> 熱冷まし用シート             |                               |
| <input type="checkbox"/> 消毒薬、外傷用薬品 など |   |                               |

ご家庭に救急箱の用意はありますか？  
いざというときにすぐに取り出せるよう、  
必要な物をそろえておくとう安心です。  
ときどきは中身をチェックして、期限の切れた  
薬品の入れ替えや、よく使う物の補充などを  
しておきましょう。

## 楽しいあそびが体と心を発達させる

### 【運動機能の発達について】

子どもたちは日々、全身を使ってさまざまなチャレンジを続ける中で、運動機能や手指の機能、そして社会性などを発達させていきます。安全にしっかり気を配りながら「危ない!」「ダメ!」と、子どもの挑戦を制止しすぎないことが大切です。  
また、子どもの発達には個人差があります。〇歳なのにこれができる・できない、ということに着目しすぎないことも大切です。

### 【発達の目安】

|    |                            |
|----|----------------------------|
| 0歳 | 寝返り～おすわり～はいはい～つかまり立ち～伝い歩き  |
| 1歳 | 歩き始める                      |
| 2歳 | 走るようになる                    |
| 3歳 | ぶらんこ、三輪車、ボールあそびなどをするようになる  |
| 4歳 | 友達とあそんだり、遊具を使ったあそびを楽しんだりする |
| 5歳 | おにごっこ、かくれんぼなど、集団であそぶようになる  |

